

27～28年度 第1回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 技術専門委員会 木造部会 議事録

開催日時	平成27年8月7日（金）15:00～17:00	会 場	神奈川県建築士事務所協会 2階会議室	
出席者 （○）	担当副会長 ○福田亮一 業務支援委員長 ○大和田優 部会長 ○寺坂良明 部会員 ○堀池恒史 ○志村孝次 ×高橋英二 ×内田幸夫 ○中原成生 ○石関五郎			

1. 大建工業製品説明会
土足用床材 WPC (wood psastic combination)
県産材を表面に使用しているものもある
圧縮して木管を潰している為硬度を上げている
積層材にて反り等の変形防止
受注後 2 か月で納品
発注単位ロットはご相談の上
2. 福田副会長挨拶
既存住宅の活用に主力をかたむけて欲しい

大和田業務委員長挨拶
3. 新メンバー自己紹介
4. 進め方の注意点
内規を熟知する
業務委員会の目的 会員の業務に直接資する動きをする 委員長
宅建業界との打ち合わせの結果我々の方より提案していくこととなると思う
インスペクターなどを活用 副会長
5. 中古住宅の活性化
当面メンバーの志村氏の仲間の不動産業の方々との会合を持ち、現場の要望をつかむ。
6. 次回より書記は部員持ち回りとする
7. 次回部会開催は志村氏に委ね後日連絡

27～28年度 第2回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 技術専門委員会 木造部会 議事録				
開催日時	平成27年9月25日（金）15:00～17:00		会 場	神奈川県建築士事務所協会 2階会議室
出席者 （○）	NPO 法人 湘南不動産コンサルティング協会			
	理事長 ○天野住男 様			
	副理事長 ○小林哲夫 様 ○平澤和久 様			
	担当副会長 ○福田亮一			
	業務支援委員長 ○大和田優			
	部会長 ○寺坂良明			
	部会員 ×堀池恒史 ○志村孝次 ○高橋英二			
	○内田幸夫 ○神田 暁			
	×中原成生 ×石関五郎			
【議事録作成：高橋 英二】				
司会進行：寺坂部会長				
本日の議題：空家対策についての意見交換				
1. あいさつ				
○福田担当副会長より				
・事務所協会の組織説明とこれからの宅建業界との連携について				
・インスペクション・適合証明 税制・補助金等				
○NPO 法人湘南不動産コンサルティング協会 様より				
・宅建業界の組織説明				
2. 議 題				
①空き家対策に伴う意見交換会				
・標記のことについて、NPO 法人 湘南不動産コンサルティング協会 様との意見交換会を行い、下記内容の発言がなされた。				
・不動産業者には業務のジャンルがあり様々				
駐車場・賃貸・仲介・デベロッパー（土地分譲）・競売 等				
・若者の傾向として立地を選ぶときの条件でかなり住む地域に偏りがある。				
・どのようにターゲットを見つけるのか。				
・法律が邪魔して難しい部分がある。				
・建築士紹介システムがあるとよい。				
・不動産業者として差別化を図るにはどのようにしたらよいか。				
・不動産業者としての責任として建築士に調査してもらいたい				
・連携した相談会・勉強会を開催してはどうか				
・神奈川スタイル（テーマを決めた）リフォーム提案				
・NPO 法人湘南不動産コンサルティング協会 様の次回理事会及び勉強会が 10/13（火）に開催。				
その後どのような連携で活動していくか決めていく。				
【次 回】				
第三回 技術専門委員会 木造部会 平成 27 年 10 月 23 日（金）15:00～17:00 神事協 2階会議室にて				

27～28年度 第3回 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 技術専門委員会 木造部会 議事録				
開催日時	平成27年10月23日（金）15:00～17:00		会 場	神奈川県建築士事務所協会 2階会議室
出席者 （○）	部会長 ○寺坂良明 部会員 ×堀池恒史 ○志村孝次 ×高橋英二 ○内田幸夫 ×中原成生 ×石関五郎 ○神田暁			
1. あいさつ 2. 各種報告 3. 議 題 （1）空家対策について ・ 前回の NPO 法人湘南不動産コンサルティングとの意見交換会の報告。 ・ 協力をして進めていくにはどのような方法で活動したら良いか？ →相互で、賛助会員になり相談会の開催・中古住宅の相談会を企画してもらい参加？ →中古住宅のチェックリスト等を作成・パンフレットの作成・住宅履歴等 →各行政への助成金の調査は相談者ごとに対応しその時点で調査する ・ チェックリストの作成（確認申請書の有無・耐震・地盤・基礎・基準法のチェック） 中古住宅の調査報告書の作成 まずは、この作業から始めていく。 （2）28年度予算案について ・ 見学会：人が集まらないので中止、実施するのであれば予算を組まず現地集合の見学会とする。 ・ 前回の見学会の反省として費用がかかることからバス見学会は行わないものとする。 ・ 重要文化財についての説明会は実施する方向で今回も予算取りを行う。県より助成を受けているので、全ての資料は出せないが調査資料等を出して後は映像とし、1,000 円程度で委員会の延長で開催する。（耐震調査の結果報告） ・ 幼稚園の耐震診断、今年度は0件 ・ 支出の県事業に参加は、外せないものである。 （3）その他 4. その他 第4回 技術専門委員会 木造部会 平成27年12月11日（金）15:00～17:00 神事協会議室にて				